

もりんびあタイムズ

号外

NARITA

ミニキッズタウン 2020

2020年10月12日発行

コロナ禍でもできるこどものまち！「NARITA ミニキッズタウン 2020」開催！



8月3日(月)～22日(土)、25日(火)～9月11日(金)にもりんびあこづ 2階のギャラリーMORI×MORIにて、「成田市こどものまち～NARITA ミニキッズタウン 2020～」を開催しました。

8月の開催に向けて実行委員が動き始めようとした2月、世界中に新型コロナウイルスの脅威が襲い掛かりました。2月末時点で4月までの実行委員会の中止を決定し、今後の活動方針、8月の本番実施などについて話し合い、中止や規模縮小、屋外での開催など様々な意見が出ましたが、その時に結論は出ませんでした。しかし、子どもたちのやる気の熱を冷ましてはいけないと、『“まち”とはどんなところだと思いますか』『あなたがよく行くところや利用するところはどこですか？』など、まちについて改めて考えてもらう課題を出しました。

その後、緊急事態宣言が発令され、もりんびあは約2ヶ月臨時休館となりました。臨時休館中も大人実行委員と職員により、リモートで話し合いが行われ、感染対策を行い、何かしらの形で「こどものまち」を実施したいという意見で一致し、検討に検討を重ねた結果が今回の展示方式となりました。子どもだけでなく、保護者へも展示形式になった経緯などの説明を行い、引き続き実行委員をやりたいということにもは新たな課題に取り組んでもらいました。A4サイズの台紙に住んでいる人のことを思い浮かべて、まちにあったら喜んでもらえる建物や場所を家にあるものを使って作ってみようというもの。どうして作ろうと思ったのか、誰に喜んでもらいたいのか考えることにより、普段のまちにある施設の存在意義のようなものを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

コロナ禍によるマイナス面だけでなくプラス面もあり、今年初めて市長選挙を行い『こどものまち市長』が誕生しました。第1回のこどものまち開催時から、大人実行委員のなかでは選挙を体験してもらいたいという構想はあったものの実現できませんでしたが、今回ついに実施することができました。選挙権が18歳に引き下げられた今、この経験が実社会でも役に立つと信じております。

例年のこどものまちでは、お店やお仕事ごとに別れての活動ですが、今回は市役所の各課、まちの配置を考える「都市計画課」、道路・河川を作る「土木課」、公園を作る「公園緑地課」、史料をまとめる「こどものまち交流課」の他、交通防犯課・空港地域振興課・広報課・観光プロモーション課・市民課の9つの課で作業を行い、行政のまちにおける役割についても学ぶことができました。例年の半分にも満たない準備期間のなか、ここまで仕上げることができた子どもたちには感心させられます。この展示方式のこどものまちの良さもあり、今後のこどものまちにも取り入れられないかと熟考しており、気持ちはもうすでに来年に向けられています。

こどものまちの歴史

こどもまちの歴史

1979年	シブヤ市で国際児童年を記念してミニイベントが行われる
1979年	海老原市北町(現倉敷市)でミニお祭りが行われる(単発)
1988年	福岡市の志賀島で「こども金印まつり」が行われる(単発)
2002年	千葉県佐倉市でミニまつりが行われる
2003年	千葉県市川市で「ミニお祭り」が行われる
2004年	三重県四日市市で「こども四日市」が行われる
2007年	神奈川県横浜市の「ニコニコハロウィン」が行われる
2007年	佐倉市で初の児童者交流会「こどもたち全国主体会サミット」が行われる
2009年	神奈川県横浜市で「おはらE×POK」第一回こどもまちの全国大会が行われる
2014年	千葉県成田市で「キッズタウンNARITA」が行われる

キッズタウンの事を研究している 小田 奈緒美さん

キッズタウンってなに？

キッズタウンとは、子どもたちが自分たちで運営するまちのことです。大人がサポートをしますが、子どもたちが主体となって活動します。

小田さんの研究はなに？

子どもたちがまちを運営する上で、どのような課題があるのか、それを解決するために必要なことは何か、などを研究しています。

☆ 小田さんが所属しているNPO「キッズタウン研究所」

市民登録料、1000円
 社庫登録料、20000円
 銀行手数料をのむ
 税務署で税金を納める
 選挙で投票する
 選挙権はない

自分で働いてお金を儲けた
 社会で働くこともできる
 大人がサポートしてくれる
 大人がサポートしてくれる
 今日学んだことを大人に伝える
 大人に話したい

子どもたちにとの目的を持ち、取り組んで
 もらいたいですか？

A. 遊ばせたいという目的から、可能な限り思い通りの仕事も自分で選べ、選挙も子どもたちが投票することで社会が変えていくこと、お金を大切に使うことを学ばせたいと思っています。

キッズタウンの始まり

お話を聞いてインスピレーションを受けたキッズタウンの始まりを聞いてもらいました。

- きっかけがあかできたこと、ある。キッズタウンの始まりは、子どもたちが自分たちでまちを運営したいという思いから始まりました。
- キッズタウンをやるために、キッズタウンの運営に賛同する大人を探したり、何をするかを決めるために、大人実行委員と話し合いました。キッズタウンをやるために、色々な準備をしました。
- 大人実行委員と話し合いをしながら、子ども実行委員を立ち上げました。そして毎年毎年、発表をしながら今年は何をするかを考え話し合ってきました。

このように、キッズタウンは、きっかけがあかできたことから、お話を聞いて、スタートしたところから始まりました。

キッズタウンの歴史

年に一度、成田市中央区の商店街に集って、子どもたちが自分たちでまちを運営する活動を行っています。2000年に始まり、日々に成長しています。

Q. 小田さんの研究はなに？

A. 子どもたちがまちを運営する上で、どのような課題があるのか、それを解決するために必要なことは何か、などを研究しています。

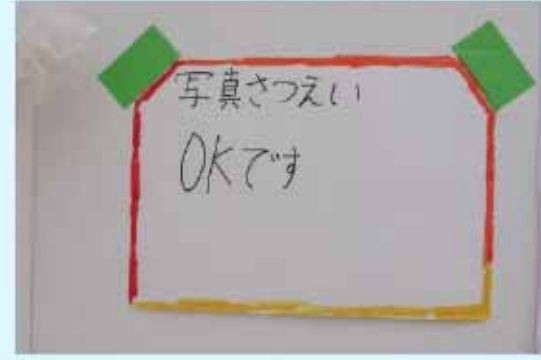
成田市こどもまちの歴史

年	回	まちの名前	コンセプト
2014	第1回	キッズタウンNARITA	楽しくて、やさしく、明るくて、おもしろくて、みんな仲よくなるまち。
2015	第2回	キッズタウンNARITA No.2	みんなが仲よくて、楽しくて、明るくて、仲よくなるまち。
2016	第3回	キッズタウンNARITA No.3	楽しくて、明るくて、みんなが笑顔になれるまち。
2017	第4回	キッズタウンスマイルNARITA 2017	笑顔で、思い出ができるまち。
2018	第5回	スマイルステイブルIN NARITA 2018	楽しくて、自然に笑顔になれるまち。
2019	第6回	キッズタウンNARITA 2019	みんなが楽しく、笑顔で帰れるまち。
2020	第7回	NARITA ミニキッズタウン 2020	子どもから大人まで、楽しめるまち。

千葉市のこどもまちCBT

こどもがつくるまちのこどもまちCBTとは

こどもまちのCBTは、児童館の企画、設備が子どもが主体的に関わり、子どもたちがまちを運営する活動です。市民が運営することによって、まちを運営します。参加する子どもたちは、自分のまちを自分たちで運営する中で、様々な経験や学びを得ています。また、まちを運営する中で、大人がサポートをしてくれることで、子どもたちが安心して活動することができます。





キッズタウン NARITA (第1回)

2014年8月10日にキッズタウン NARITA 1stが開催されました。

●コンセプト
 楽しく、思い思いの遊びができるように、アスレチックなどを用意しました。

●実行委員
 実行委員は、4人です。実行委員は、4人です。実行委員は、4人です。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

キッズタウン NARITA No.2

2015年8月15日(日)にキッズタウン NARITA 2ndが開催されました。

●コンセプト
 お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

キッズタウン NARITA #2016 (第3回)

8月7日(日)実行委員の人数が、前回より増えました。

●コンセプト
 楽しく遊ぶだけでなく、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

キッズタウンスマイル NARITA 2017 (第4回)

6月6日(日)コンセプトが、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●コンセプト
 お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

サマーフェスティバル NARITA 2018 (第5回)

2018年8月19日(日)実行委員の人数が、前回より増えました。

●コンセプト
 お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

キッズタウン NARITA 2019 (第6回)

10月19日(日)コンセプトが、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●コンセプト
 お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。お天気に恵まれ、楽しく遊ぶことができます。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

●当日の様子
 当日は、お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。お天気に恵まれ、多くのお客さんが来られました。

NARITA ミニキッズタウンの紹介

各課の見どころ

市長	各課ががんばり、一つ一つの言葉のかけはた ところを見てもらいたいです。
市民課	糸紙ねんど人形をモチーフにいろいろ 作。たのびせび見てください。
広報課	案内板やポスターを人の目につくように 工夫しました。
交流課	こどものまちの歴史や他のこどものまちのことも まよあたりでせびみて欲しい。
観光 プロモーション課	DVDをがんばり、たのびせび見てください。

こども実行委員は市役所の職員となり、各課にわかれ、住人のために何が必要か、何があつたら便利かなど考えました。

各課の見どころ

都市計画課	自分たちで建て物の配置や必要 な建物などを制作したところです。
空港地域 振興課	飛行機を細かく、いろいろ作り、多く作 たのでせび見てください。
公園緑地課	カラフルなアスレチックやボール遊びのコース せび見て欲しい。
土木課	一帯の道路や川にかかっている橋を作 たのでせび見てください。
交通防犯課	電車が走るように工夫しました。

空港地域振興課があるのは成田市ならではの。各課にわかれての作業が大半でしたが、最終的に課の垣根を越え、まちを作り上げました。



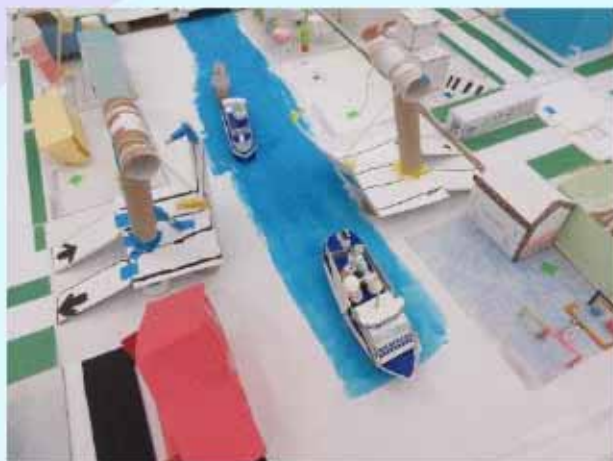
まちの中核を担う市役所。中には小泉一成市長が色付けを行った「うなりくん」がいます。



こどものまちにも小学校があります。中には黒板があつたり、机がならんでいて、勉強する住人もいます。



成田市のシンボルでもある空港はこどものまちにもあります。管制塔やターミナルがあつたりと本格的。滑走路に人が立ってる(笑)



こどものまちを流れる運河には船が航行していました。車が通る橋は可動式！実際に動きます。



まちの公園にある池にはサメやタコ、カメの姿が見えます。ん？池だと淡水？淡水にタコ？といろいろ考えてしまうのが大人（笑）



こどものまちの神社は伏見稲荷のように鳥居がたくさんあります。またおみくじをひくこともできます。



図書館の本棚には本がぎっしり！
どんな本が貸し出されているのでしょうか？



公園にはさまざまな遊具があり、1日中遊んでいられそうです。



消防署や警察署のほか、郵便局や銀行など生活に欠かせない施設もしっかり建設されています。



こどものまちの上空には飛行機やうなりくんの気球が飛んでいます。

NARITA ミニキッズタウンの紹介



ショッピングモールの売り場はコチラ。
商品棚は来場者の方にお持ちいただきました。



キッズタウンの屋台にはチョコバナナ・りんご飴・フランクフルト・イカ焼きなど盛りだくさん！



キッズタウンプール。今年はコロナの影響で実際のプールが中止になっているので、キッズタウンプールは大賑わい。



動物公園の一角。まるで今流行りのグランピング場みたいです。



公共施設・商業施設だけでなく、マンションもあります。マンションが多く立ち並んでいるのは、まるで公津の杜のようですね。



こちらはおもちゃの修理屋さん。棚にあるのは、修理が完了したおもちゃでしょうか？



取材を受けることも実行委員。ケーブルテレビや各種フリーペーパーなどたくさんのメディアに取り上げて頂きました。



小泉市長を案内するこどものまちの市長。ソーシャルディスタンスを保ちながら。ちょっと緊張の様子(笑)



観光プロモーション課・広報課がインタビューなどを行い作成した動画がまちで流れていました。



来場された方全員をこども実行委員が丁寧にご案内します。



まちの住人たち。来場者により顔が描かれるんな色の洋服をきせてもらいました。中にはアニメキャラクターの住人もいます。



入口でひと際目をひく、ゲートは絶好の撮影スポットです。こども実行委員も思わずパシャリ。

開催されるまでの主な活動内容



2月29日(土) 第1回こども実行委員会
当初、開催予定だったこの日、学校の休校などが
検討されるほど逼迫した状況。中止を選択。



5月2日(土)・6月13日(土)
第1回大人実行委員会・第2回大人実行委員会
リモート会議で、今年の方角性を話し合う。



6月27日(土) 第3回大人実行委員会
今年度はじめての顔をあわせての会議。本年度の
開催内容について今一度確認が行われた。



7月11日(土) 第1回こども実行委員会
当初の予定より1か月遅れとなった第1回の会
議。51名が参加し市長などを選出した。



7月23日(木) 第2回こども実行委員会
各課にわかれての話し合いのほか、今年度の
名称が決定した。



夏休み期間
まちに置く人形やゲートなどの装飾品の製作
がはじまった。



夏休み期間
調べた歴史などを実際に展示される模造紙に清
書作業中。



夏休み期間
まち設備の最終確認を行い、可動式の高架橋
も問題なし。



8月1・2日
各課で作ったパーツを会場へ運び、実際に組
み合わせた。

新型コロナウイルス対策



密接回避

密接を回避するため、距離・間隔をあけて集合したり、作業を行いました。



検温

検温を行い、37.5℃以上の人は参加をご遠慮いただきます。実行委員が準備を行う日も検温を行いました。



マスク着用

飛沫の飛散を防いだり、ウイルス・菌の進入を防ぐため入場者、子ども実行委員全ての人がマスクを着用していました。



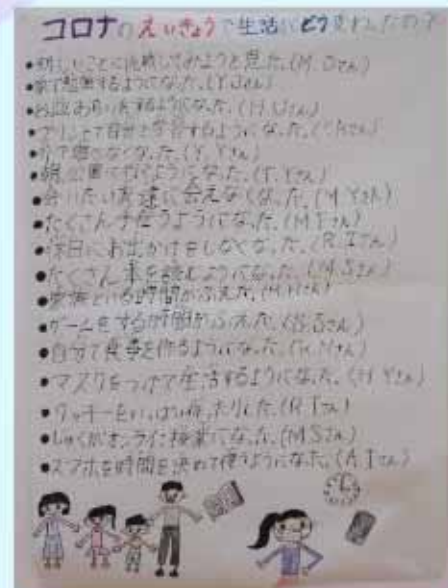
消毒

アルコールを設置し、手指の消毒を徹底しました。また使用後の道具なども消毒を行いました。



リモート会議

4月～6月、大人実行委員の会議は密接をさけるため、リモートで行われました。



感想文

今年、コロナウイルスのえいきょうで「こどものまち」をちがう形で開さいされました。そのことを聞いた時は「いつものじゃないんだ」とおどろきました。でもこれはコロナウイルスがあったからこそできた行事だと思います。わたしは公園緑課で遊具をつくるたんとうでした。シーソーやブランコ、ベンチを作りました。一番きおくに残っているのがダンボールのとそうです。自信があるのがカフェです。去年カフェをやっていたのでおもいだしながら作りました。自分できにプールがいいんじゃないかなと思いました。最初のころ台紙の上にいきたい建物を作る宿題があり自分は「ドラえもん空き地」をつくりました。たんとうのとき見て見ると人形がたくさん置いてありました。あとで聞くと「ドラえもんだ!!!」といていた人達がいたらしく思ってた以上好むようでした。一番楽しかったのが遊具を作る時です。頭の中でこれが作れるかと考えるのが楽しかったです。

【小学校5年生 女の子 Hさん】

ぼくが実行委員になった理由をしょうかいたします。一つ目は細かい作業をたくさんやると思ったからです。ぼくは、細かい作業が苦手なので、それをこくふくしたいと思ったからです。二つ目は実行委員という仕事が好きだからです。学級委員や色々な行事の実行委員になることが多いからです。けれど、五年生のときは、めんどくさがりて実行委員になるやる気がなく、できませんでした。三つ目は少しだけですが人見知りをおくふくしたいからです。お客さんがたくさんくるキッズタウンなら、自然と慣れてくると思ったのですが、少しはづかしさもありました。慣れることはできました。ぼくは、実行委員になったことで色々なことができるようになりました。たくさん経験して、知らない人に話しかけることもできたし、細かい作業が少し楽になりました。とても楽しかったです。ありがとうございました。

【小学校5年生 男の子 Mさん】

わたしは、今年が2回目の参加でした。今年、コロナのえいきょうでいつもどおりにはできなかったけど、いつもとはちがう楽しさがあったので、良かったなと思いました。まちを作る、というのを聞いた時には、どうなるのか想ぞうがつかなかったけど、でき上がった時には、本物みたいて、とても感動しました。さらに、来てくれた子に自分の人形を作ってもらおうのがすごくいいアイディアだなと思いました。当番に来るたびに、少しだけにぎやかになっているような感じがしました。来てくれた子が、どんな人形を作ってどこに置くのか見ているだけで、わたしまで楽しくなりました。そして何よりも！去年とはちがうこどものまちでした。いつもとはちがう楽しさもあって、今回の新しいこどものまちのれきしを作れてうれしかったです。やってよかったなと思いました。本当にさいこうのこどものまちでした。

【小学校4年生 女の子 Mさん】

私はこのようなことをはじめて体験して色々なことを知りました！まず、みんなて協力して作業をしたりすることで1つのステキなものができることがわかりました！工作を作るのは少しむづかしかったけど、友達など、他の課と協力したので楽しかったです！本番でもたくさんの方が来てくれてとてもうれしかったです！人形を作ってもらったりしてよるこんでもらえて本当にうれしかったです！今回はコロナでいつものキッズタウンができなかったんですけど、私たちもがんばったのでたのしんでもらえてよかったです！ありがとうございました！

【小学校6年生 女の子 Mさん】

私は、いつもとちがう、こどものまちに参加して、昨年と同じように、やりがいがあり、楽しいこどものまちになりました！私は、交流課で、部長をやって、とまどいもあつたけれど、交流課のみんなが、手伝ってくれて、とても感謝の気持ちでいっぱいです！学校も学年もちがうみんなだけど、仲良くなって、よかったです！こどものまちの歴史や、他の所のこどものまちについて、もぞう紙にまとめて、みんなに見てもらえて、歴史を知ってもらえて、うれしかったです！！また、まちの方を見ても、すてきなまちができていて、楽しかったです！まさに、「こどもから大人まで楽しめるまち」だと改めて感じました！！来年は、どのような形で開催するかは分からないけど、なるべく、参加したいと思っています！今年は、昨年とはちがうこどものまちだったけれど、いい経験ができて、とても楽しかったです*^v^*！！

【小学校6年生 女の子 Mさん】

今年は、コロナのせいでいつもと同じキッズタウンができなかったけど、建物を作ったり、課に分かれていろいろなことをしました。広報課は、動画をとったり、ポスターを作ったりしました。

はじめは、友達ができるのか心配だったけど、みんなが話しかけてくれて、楽しく作業ができました。いつもは、いろいろな人に話しかけるのが苦てなのでキッズタウンのとき、友達ができなかったのが、人との交流が大切なんだと改めて思いました。

やり方はちがったけど、来た人みんなが笑顔になっていたのでよかったです。

来年は、いつもと同じおぼけやしきや食べ物があるにぎやかなキッズタウンになってほしいです。

【小学校5年生 女の子 Sさん】

私が、こどものまち実行委員に参加した理由は、去年、友達にさそわれて、参加したら、おもしろかったからです。今年は、コロナの関係でいつもとはちがう形になってかいさいしたけれど、来た人によるこんでもらえてうれしかったです！

自分たちでそうぞうした、物を作る。すごく作るのも楽しかったし、おもしろかったです！来た人にかいてもらった、ノートには、私たちの、思いなどが伝わってきて、すごくうれしかったし、「もっとがんばろう！」と思いました。

学校の先生なども来てくれてうれしかったです。

来年は中学で部活に入って、おうぼできないけど、来る側になって、キッズタウンに行きたいです！

来年は来る側になって、夏休みの思いでを友達と、そしてキッズタウンと、いっしょに思い出作りをしたいです。

【小学校6年生 女の子 Mさん】

ぼくは、空港地域振興課に入りいろいろな仕事をしました。その中でも、特に力を入れたのは、飛行機の制作です。

飛行機には、たくさんの工夫をしました。

まずは「飛行機をカッコよくする」ことです。

飛行機の折り線に、強い折り線をつけることで、その部分をカッコよくできます。また、のりなどでつけたパーツは、何かで固定すると、よりカッコよくなりました。

つぎは、「飛行機をとばすようにみせる」ことです。さすがに本物ではないので、飛びませんが、糸をつるすと飛んでいるように見えました。さいごは、「飛行機の配置を考える」ことです。さいしょに考えた時は、飛行機が入りきらなかったけど、同じ係の人と考えたら、うまく入りました。

今年は、例年とちがう開催だったけど、工夫がたくさん入ったキッズタウンになった上、お客さんが喜んでくれてうれしかったです。

【小学校5年生 男の子 Kさん】

来場されたお客様の声

またきてね!

キッズタウンの準備 おつかれさまでした。
まちがとてもステキに作られていました。
来年はキッズタウンをいままでのように開催できるといいですね

自分は初代キッズタウンの実行委員で、今高校3年生のものです。
今年はコロナもあり、いつものように開催ができないうえにこのよう
な素晴らしい展示は見ていてとても心が安らぎました。皆さんの
力にパワーをもらいました。これからのキッズタウンの発展に期待
しています。

とりがたくさんあってきれいです。ひこうきが2台あってすご
いなと思いました。ミニなのは本物に見えてすごいなと思いま
した。

またミニキッズタウンをやってほしいぐらい、楽しかったです

1Fで声をかけて頂き見学にきました。子供たちに親切に対応して
下さってありがとうございました。とても良く素敵なおまちになっ
ていました。

たてものの中まで上手にできていてすごかったです。
もりがすごかったです。

お祭りの場所のたこやきやフランクフルトがこまかく工作してあ
ってすごかった!!
車やひこう機が上手にできていてすごかったです。

キッズタウンの歴史を知るとともに各課のみなさんが知恵を出し
合って力を合わせてまちをつくらせているのが伝わってくるもので
した。このクリエイティブなアイデアを未来のまちづくりに生か
していけると素敵ですね。

前とは違ったやり方だったけれど、みんなが楽しめるように工夫が
してあって、見ていて楽しかった。過去のまちの様子もかざってあ
って成長を感じれた。1回目から変わらないところも変わっている
ところも見れてよかった。自分が実行委員をしていた時を思い出
して楽しかった!!

子どもじんぐうやうなりくんききゅうなど、細かい技術があったり
インパクト大でびっくりしました。

おみくじがあったり、メリーゴーランドがあったりたのしかったです
すみんぎょうをどこにおこうかまよいました。

模型の1つ1つがとてもこだわって作られていることにおどろき、
感動しました。時間をかけて作ったことが伝わってきました。
とても楽しめました! どうもありがとうございました。

色々な規制のあった中「まちづくり」を素敵に作成されていて
すごいなあと思いました。
創意工夫 みなさんのものづくりの楽しさが伝わってきました。
それぞれの市の役割もよくわかりました。
まちをつくる1人1人がいてとても感心しました。

どの作品も愛いっぱいかわいくて、細かいところまでつくられて
いてすごかったです!! 工夫もいっぱいすごいなあと思いました。
この子たちが大人になるのがたのしみです。
また壁面のまともがとてもわかりやすく、私も「こどものまち」に
ついてとてもよく知ることができました。

公津の杜コミュニティセンター
(指定管理者 アクティオ株式会社)
発行人: 田村 修 編集: 鹿嶋 聡明
〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地
TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353
E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: <http://morinpiakozu.jp/>

もりんぴあ
こうづ
MorinpiaKozu